

ベトナムの WTO 加盟について

1995年から実施されてきたベトナムの WTO 加盟に関する一連の作業が終了し、11月7日(火)に開催された WTO 一般理事会において、ベトナムの WTO 加盟承認がなされた。

その後、ベトナムによる WTO 加盟議定書の批准手続きが終了し、受諾書が WTO 事務局に受理されたため、(受理から後30日後の) **明年1月11日にベトナムが150番目の WTO 加盟国となることとなった¹**。この結果、ベトナムにおける海運に関する市場アクセス等が大幅に改善される。主な内容は次の通り。

	現行	ベトナム WTO 加盟後
外航海運サービス 市場アクセス	約束しない (自国籍船優遇措置、将来の規制強化等があり得る)	貨物輸送について制限しない (海上貨物輸送に関し、無差別で自由なアクセスを将来にわたり保障)
外航海運に従事する 現地法人の設立	約束しない (同上。ただし、日本の場合は、日越投資協定に基づき、本邦資本比率49%の合弁企業でのサービス提供が認められている。)	<ul style="list-style-type: none">・ 加盟時に51%外資の合弁企業の設立認可(5社に限定)・ 2年毎に合弁企業の数を3社追加・ 加盟5年後に外資制限、合弁企業数制限を撤廃(100%外資可)
港湾サービスの利用 アクセス	約束しない(差別的な措置等があり得る)	合理的かつ無差別な条件で利用可能
その他(最恵国待遇 免除登録)		ベトナムと二国間での合意がなされれば、例外的に、外資100%の現地法人を5年を待たずに設置することが可能

¹ 参考URL: http://www.wto.org/english/thewto_e/acc_e/a1_vietnam_e.htm

ベトナム経済基礎データ

- 人口: 約8,200万人(2004年平均値、ASEAN第3位)
- GDP: 390億ドル(域内第6位、域内シェア5.7%)(03年IMF)
- 一人あたりのGDP: 483ドル(域内第7位)(03年IMF)
- 経済成長率: 7.2%(03年)→7.69%(04年)→8.40%(05年暫定値)
- 外国直接投資(05年): 60億ドル(前年比+40%)、1330案件
そのうち
 - － 新規: 41億ドル(前年比+78%)、810案件
 - － 増資: 19億ドル(前年比-4.5%)、520案件
- 貿易(05暫定値): 輸出324.4億ドル(前年比+22.4%)、輸入369.8億ドル(前年比+15.7%)。主な輸出品は、原油、縫製品、履物等、輸入品は、機械機器・同部品、石油製品、鉄鋼等

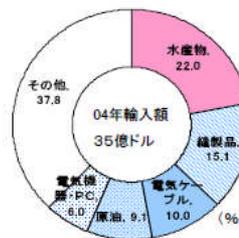
我が国関心品目のベトナムにおける税率

品目名	現行税率	WTO加盟交渉結果 (日越二国間交渉)
自動車(部品)	5~50%	2~3年後に2~8%削減
自動車(完成車)	100~200%	100%のもの→5年後に75% 150%のもの→5年後に100%
電気機器・部品	0~45%	一部3~5年後に5~15%の削減
鉄鋼・鉄鋼製品	5~50%	一部5~7年後に5~10%の削減

日ベトナム間の経済関係

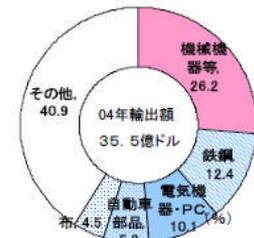
①日越貿易関係

【ベトナム→日本】



水産物の内訳は(2003年)は、冷凍エビが53%、冷凍魚類が7%、冷凍イカが9%。

【日本→ベトナム】



* 出典: ベトナム税関総局

②日本の対越投資

- 05年の日本からの投資額(新規及び増資)は8.4億ドル
- 累積実施額では世界第1位(05年末時点、46.7億ドル)
- (00年)約8,000万ドル→(01年)約1.6億ドル→(02年)1.02億ドル→(03年)1.00億ドル→(04年)2.5億ドル→(05年)4.2億ドル
- ハイ日本商工会: 168社、ホーチン日本商工会: 282社(05年6月)